

- ▶ 延岡市では、林業の成長産業化を図るため、市内の事業者を含む3者以上で構成する連携体が、延岡産木材の利用促進に繋がる製品を3年以内に開発することを条件に、その研究・開発にかかる経費について支援した。
- ▶ 事業採択にあたっては、外部有識者や関係機関で構成する審査会でプレゼンテーションを行い、審査結果で補助率を決定した。
- ▶ 令和4年度は、前年度から継続プロジェクト2件について支援を行った。
 継続：①延岡産木材を使用した木製品の開発・製品化「人と木+Desing Project」
 継続：②丸棒材を活用した多目的ユニット、パネル製品の開発

□ 事業内容

1 木材利用拡大となる新商品開発への支援

市内の事業者を含む3人以上で構成する連携体のプロジェクトに対し、3年以内に商品化することを条件に、その研究・開発にかかる経費を支援した。（上限額300万円/年、3年間上限額900万円）

【事業費】 5,413千円（うち譲与税5,413千円）

【補助率】 審査会で、審査員ごとに指定した項目により採点し、その採点の平均点数を補助率とした。

【実績】 ▶延岡産木材を使用した木製品の開発・製品化
 「人と木+Desing Project」
 ▶丸棒材を活用した多目的なユニット、パネル製品の開発

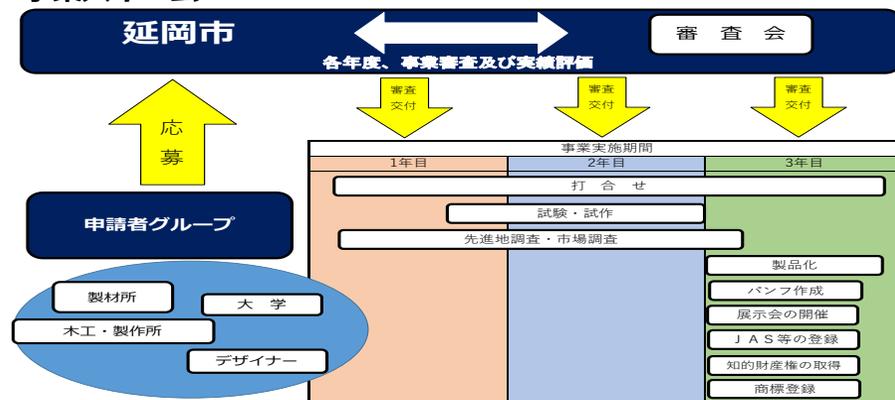


オリジナルブランド「WOKA」のチェア



丸棒材を活用したユニットパネル型の遊具

□ 事業スキーム



□ 工夫・留意した点

・単年度での商品開発は難しいことから、商品開発から販売までに至る研究・調査費用を複数年(3年以内)支援することにした。また、外部有識者からなる審査会を行うことで様々な意見を反映した。

□ 基礎データ

①令和4年度譲与額	150,100千円
②私有林人工林面積(※1)	20,395ha
③林野率(※2)	84.7%
④人口(※3)	118,394人
⑤林業就業者数(※4)	378人

※1、2：「2020農林業センサス」より、※3：「R2国勢調査」より
 ※4：「R2国勢調査」より